

平成25年度
決算を認定

決算収支は 2億3,495万円の黒字決算

一般会計歳入合計 155億9,098万円 (前年比4億551万円減)
歳出合計 152億8,222万円 (前年比4億4,489万円減)
歳入・歳出差引 3億875万円 (前年比3,937万円増)

平成25年度の奥出雲町各会計決算について決算特別委員会は、代表監査委員からの監査報告を踏まえ、執行部全課室長に出席を求め、歳入は一括、歳出は各款別に詳細に質疑。14事業特別会計は、補足説明確認の後、担当課室毎に質疑を行い議案審査の後、賛成多数で認定しました。

決算特別委員会報告

●一般会計決算状況について

実質単年度決算収支は、2億3,495万円で黒字決算。歳入は前年度比で3,052万円の増。滞納は現年分・過年分とも徴収率が向上している。歳出の性質別構成は義務的経費59億円、消費的経費33億円、投資的経費31億円(町道整備8億円、公園整備3億円、仁多庁舎整備2億円等概算)その他経費30億円。

●特別会計の決算状況について

一般会計から14事業特別会計への繰出総額は17億3,867万円。前年度比で2,559万円増。13事業特別会計の総合収支はいずれも黒字決算。奥出雲病院事業会計は経常損失4,477万円だが、前年度比で4,700万円の改善をみた。

* (全て千円未満は切り捨て)

●健全化判断比率等について

健全化判断比率は13事業特別会計について、実質赤字比率は非該当。

実質公債費比率は単年度で16.9%。3カ年平均で17.3%。(早期健全化基準は25%以上)前年度比1.3ポイント改善している。

将来負担率は178.0%(早期健全化基準は350%以上)で前年度比12.2ポイント減と大幅改善。

地方交付税が、平成27年度以降に段階的に縮減される中、雇用対策・投資事業費を確保され、地域経済の活性化を念頭に効果的な財政運営を期待する。

	22年度	23年度	24年度	25年度	前年度比
依存財源	78.8%	75.2%	76.6%	77.3%	0.7P
自主財源	21.2%	24.8%	23.4%	22.7%	△0.7P

職員数の動向 (町長部局・議会事務局・教育委員会・農業委員会)

区分	平成17年4月1日	平成25年4月1日	差引増減
正職員	179	145	△34
嘱託・臨時	113	104	△9
合計	292	249	△43